

沖縄、オキナワ、OKINAWA。

うんじゅが、わかいみせーる

うちなーや、じるやいびがやー。*



「写真0(ゼロ)年 沖縄」展より ©比嘉豊光

*あなたの知っている沖縄は、どれですか。

毎年多くの観光客が、癒しを求めて訪れる沖縄。
写真、言葉、映像で、失われつつある大切な記憶を残す活動があります。

美しいリゾート、マリンスポーツ、琉球民謡、沖縄料理。スローライフの流行もあり、2006年には563万人もの観光客が訪れた沖縄。しかし一方で、自然破壊、失業などの様々な問題を抱えています。本土の人たちが考えるイメージと、実際の沖縄とのギャップを、写真や映像を通じて訴え続ける沖縄生まれの写真家、比嘉豊光氏。沖縄の方言「島クトゥバ」を通じた戦争体験の語り伝えにより、戦争の記憶と沖縄独自の言語を後世に残す活動を行っています。「ヤマトの人たちは沖縄のいいとこだけもって帰るさ。沖縄に残ってる日本の原風景や共同体を見て、自分が住んでる日本を見つめ直したい。そして、言葉や記憶を伝えることが大切だということを考えるといいよ」と語る比嘉氏。この秋、比嘉豊光氏、浜昇氏、北島敬三氏らが写真を通じたメッセージを沖縄から発信する「写真0(ゼロ)年 沖縄」展が開催されます。沖縄とヤマトの写真がぶつかり合う写真展で、私たちはどのような沖縄を知ることができるのでしょうか。

「写真0(ゼロ)年 沖縄」展 2007年10月30日(火)～11月4日(日) 会場:那覇市民ギャラリー <http://www.pg-web.net/>



700点余の作品をクオリティを保ちながら
短期間で作ることが出来た。

写真家 比嘉豊光さん

濃度の異なる3種類の黒を用いるPX-PiK3インク採用。
A3プラスからA4まで出力できるコンパクトモデル。

MAXART K3
PX-5500 オープンプライス



【エプソン購入ガイドインフォメーション】 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)※左記
電話番号はEpson株式会社(株)の電話センターをご利用ください。ご利用には、
050-3155-8100 050-3155-8100 050-3155-8100 050-3155-8100 050-3155-8100
商品の価格は取扱販売店にお問い合わせください。*写真はイメージです。*この広告に記述の価格および仕様、デザイン
は2007年9月現在のものです。価格変更等により、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。*本誌掲載は、
お近くのエプソン製品取扱店およびエプソンOAキヤブライ(http://epson-supply.jp/0120-251528)でお買い求めください。
<http://www.epson.jp> エプソン/販売株式会社 セイコー-エプソン株式会社